

お久しぶりのレポートです

# えいごであそぼう報告 31

2020.2.7 日 (報告 Nancy 中山)



今日も楽しくリンダさんと英語で遊びました

ぶどう組	習った言葉や補足
挨拶 Mr.Monkey	今日、0歳児との交流でエプロンをしていたぶどうさん。英語では apron エプロンと言う風に聞こえます。
あなたの名前は?	What's your name? と聞いて、My name is ○○と答える復習。ついついテキストに出ていた Mina と言いたくなったお友達もいましたが、ここでは自分の名前を言います。
兄弟について	brother と sister。英語では特にこだわらないとリンダさんは言っていました。兄は big brother 弟は little brother と言っていました。5本指を使って、The finger family をしました。ちなみに、ひとりっこは only child.
One little finger	Finger つながりで久しぶりにやってみました。リンダさんのいう英語の部分を指さします。Eye, nose, mouth, ear 新しく cheek (頬) そしてあごは chin と言うそうです。チークと発音すると、特に女子は「お母さんのお化粧のやつや～」と早速反応していました。あごについては、リンダさんは「2回発音しないでね」とわざわざ言っているのに、そこに反応して「チンチン」と喜んで言っていました。←特に男子。複数には S がつく、また不規則変化となるものもあり、特に説明はせずに foot が feet にとさらりと流しました。
Head shoulders knees toes 5 little monkeys ソーセージ	体を動かしながら、英語を覚えました。ソーセージも子ども達は相変わらず大好き。
次回読む新しい絵本の紹介	「あさえの小さい妹」ですが、英語の本だとあさえの名前が NAOMI に変わっていました。きっと発音しやすいからでしょうね…。
めろん組	
挨拶 Mr.Monkey	兄弟についてもぶどうさんと同じことをしました。ぶどうと違うのは、カエルのフレディーに妹がいるよ、とリンダさんが言うのですが、妹なので当然同じカエルが登場するのですが、「うさぎじゃないが??」と問うお友達が…。(兄弟の認識がまだ曖昧なのでしょうかね?) 不思議に思いました。
新しい本 Yes	かわいい絵本なのでみんな大好き。
The Sky Book2	ページをめくりながら、色、もっともっと、等を復習しました。Finger family の部分ではある女の子から「おじいちゃん、おばあちゃんがおらん!」と言われて(おじいちゃん、おばあちゃんっ子)親指を曲げたのがおじいちゃん、小指を曲げたのがおばあちゃんとして即興で作りました。(実は手話での表し方になります)

## Nancy のワンポイント英会話

～伯父、伯母、叔父、叔母、～

お兄さん、お姉さん、妹、弟、の表現について、「英語ではあまりこだわらずに言うのだけれど、日本語は年齢にこだわったり、細かく表現するわよね～」とリンダさん。そこには、尊敬語や謙譲語等独特な言い回しが存在する日本の文化的なバックグラウンドに起因しています。もちろん英語にも polite な表現はありますが、先輩、後輩や先生、生徒との間での会話は割とフランクで、日本語程細かくありません。

日本人でもよく間違える程ですから、リンダさんから見たら不思議でしょうね。

例えばおじさん、おばさんについて。「伯父」「伯母」と漢字で表すと親の「兄」「姉」を指し、「叔父」「叔母」となると親の「弟」「妹」になるのだそうです。うーん、日本語って難しい…。私たちはこんな難しい日本語を操れるのですから、英語なんて簡単に習得できそうな気がするのですけれど…そうもいきませんかね～。語学の習得にゴールはありませんね。継続は力なり。小学生になってもリンダさんから英語を学びたい方は、今日のリンダさんからの英語教室の案内チラシをご覧ください！